政策提言フォーマット

1 団体概要

団体名	所在地
<u>エコ・カーライフ創出塾</u>	<u>京都市北区上賀茂荒草町61-1</u>
代 表 谷口 隆捷	
担 当	連絡先 tel <u>075-706-6133</u>
	fax <u>同上</u>
	e-mail <u></u>

団体の活動プロフィール

1999年10月、京都市まちづくり支援事業の認定を受け、市民一般公募により「エコ・カーライフ創出塾」の活動を開始。

超小型EV（電動カー）を1年半のレンタル使用。京都の市中を走行調査。試乗も兼ねたアンケート調査。関連展示会、パレード・本格テストコースなどで、出展・走行・PR。

最近では、使用EVをベースに、高齢者、福祉関連も視野に入れた独自の試作車を開発。話題を集めつつある。京都という街の特性から発想し、環境、高齢者、福祉に応えるとともに、エネルギーへの関心を高め、街づくりの起爆剤を目指します。

政策提言フォーマット

2 政策提言概要

(政策提言のエッセンスを下記フォーマットに基づいて紹介して下さい。)

<p>(1) テーマ 新規自動車免許取得者への「エコ・カー推奨制度」</p>
<p>(2) 政策対象分野 公害防止政策</p>
<p>(3) 政策手段 法令の制定・改正、税制改正、補助金の交付 市民顕章（ハイモラル認証）</p>
<p>(4) 提言概要</p> <p>1 . 新規自動車免許取得者、更新者を主要対象に、「エコ・カー奨励制度」を設け、各種税制面での優遇。IC化運転免許証の採用に当って“市民顕章マーク（ハイ・モラル認定）”を添付。道路走行上の模範者として、ある種の指導性（権）を付与（インセンティブ的性質）</p> <p>1 . ミニ・EV（エコ）カーを中心とした、中小メーカーへの助成。インフラ整備（商店街等の遊歩道化、コンビニ等各種小規模市街地拠点のエコ燃料供給化）への助成。</p> <p>1 . 環境問題対応のユニバーサルデザインとしての位置付け。</p>
<p>(5) 政策の推進に当たっての検討事項 公安、道路行政、都市計画、大手メーカー、地域自治体等との関連、協力体制。</p>